

# サンシャインホームでの生活についてのご説明

## 認知症高齢者グループホーム サンシャインホーム

認知症高齢者グループホーム サンシャインホームでは、入居者の方お一人おひとりが人間らしく生き甲斐を持ち、家庭的な環境のもとで入居者の有する能力に応じ自立した日常生活を送るよう支援することを目指し、その方に合った支援を提供できるように日々努めております。今までとは違った新しい『生活の場』で、一日でも早く安心して楽しく暮らして頂けるよう、職員一同誠意をもって日々努力を積み重ねて参りますのでよろしくお願い致します。

### ★ ホームでの生活について

#### 1. 病院とグループホームの違いについて

病院に入院された方の場合の多くはベッド上の生活のため、自由な行動が制限されることもあります。しかし、グループホームの場合は『生活の場』であるため、食事はお体の具合が悪い方を除いては食堂で召し上がって頂きます。また、ご自分で歩ける方や車椅子の自走が可能な方には、ホーム内における移動の制限等は特に設けておりません。また、ベッド上での抑制等も行っておりません。

基本的に自由であることが、ホームにおける生活の特徴であり長所でもあります。家庭的な環境のもとでの生活を大切にするため、職員とともに調理を行ったり、洗濯ものを干したり、散歩や買い物などを日課的に行うこととなります。一方、自由であるということは、その部分においては、ある程度の危険もあり得ることをご理解下さい。(移動や歩行中の転倒による骨折、食事中の誤嚥による窒息等) そのほかにも突如の発熱や病気など、ご家庭での生活で考えられるリスクはグループホームにおいても大きな違いはないことをご理解下さい。

#### 2. 面会・外出(外泊)について

面会は朝7時～夜8時頃まで、日にちを問わず、いつでも結構です。外出(外泊)はご家族の方が付き添われる限りは自由です。但し、本人の体調により見合わせるようお願いすることもあります。なお、食事を間にはさむ場合は、早目にご連絡下さい。食止めや、お薬の用意をさせていただきますので、必要な薬を持参してください。その他、インフルエンザの流行する時期などは、フロアーでの面会を制限させて頂くこともありますのでご了承下さい。

#### 3. ご家族との連絡について

入居者の方が安心して生活出来るよう、絶えず連絡をとりあいたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。また、入居者の近況を報告したり行事のご案内をしたり致しますので、居住地は離れていてもご家族としての機能を果たして頂ければと

思います。加えて、連絡先が変わった場合や長期不在になる場合など、緊急時の連絡に必要ですので、そのような時は必ずご連絡下さい。

★ 医療に関して

1. 通院については、ご家族付き添いのもと、お願いします。火急の場合はこの限りではありません。グループホームは医療の場ではありませんので、ホームの対応の範囲を超えた場合は病院へ受診していただき、その結果によっては入院となることもあります。

緊急入院については、やむをえずご家族への連絡が遅れる場合もあり得ますのでご了承下さい。入院にあたっての諸手続き、入院中の面会に関しては、ご家族が行うようお願い致します。(医療費、差額ベッド代、クリーニング代、紙おむつ代等、入院時にかかった費用は、施設の利用率とは別にすべて本人及びご家族の方のお支払いとなります。)

2. 面会時の食物の持ち込みについては、衛生的なことも考えられるため、ご一緒に召し上がって頂くか、職員にご相談下さい。他者へのお裾分けは、疾病による食事制限(カロリー制限)のある方もいますのでお断りいたします。

★その他

貴金属、高価な品についてはホームで管理責任を負えません。また、金銭についてもご本人が所持されているものについては同様に管理責任を負えません。

◎グループホームの入居対象者は、自身で移動ができ、動作がなされている方です。心身の状態により、グループホームでの生活が困難となった場合は退居となります。併設の特別養護老人ホームへ入所していただくことがあります。

サンシャインホームでの生活について確かに説明を受けました。

平成 年 月 日

入居者氏名 \_\_\_\_\_

家族等氏名 \_\_\_\_\_ (続柄) 印

説明者氏名 \_\_\_\_\_ 印